

(5) 将来性のある産地の拡大

産地支援課

1. 目指す姿と取組のポイント

- ① 将来に向けて持続可能な産地をつくるためには、「作ったものを売る」から「売れるものを作る」というマーケットインの発想に基づく産地づくりが基本。
- ② 県は、こうした産地づくりに向け、産地や担い手の主体的な取組を支援。

2. 取組の進め方と令和6年度予算事業

【産地創生事業】(県) 180,000千円 (170,000千円)

<事業活用に必須となる産地ビジョン>

- ・ 産地創生事業は、産地の規模の大小は問わないが、次の要素が盛り込まれた産地ビジョンの策定が要件。
 - ① 産地が将来拡大すること(生産額が増加すること)
 - ② 産地を支える新たな担い手が継続的に参入・確保されること
 - ③ ①、②のビジョン実現が、マーケットインの視点からの取組みに裏打ちされていること

<事業実施主体>

農林漁業者等の組織する団体

※3名以上の農林漁業者で組織し、市町村、農業協同組合、森林組合、漁業協同組合等を加えることができる

<補助スキーム>

(1) 補助率(構想実行支援)

- 基本補助 : 補助対象事業費※₁の1/2
- 連携加算補助 : 市町村の補助額に対し、県も同額を上乗せ
- 補助総額上限 : 産地の負担を総事業費※₂の1/4(25%)まで圧縮可
(ただし、1団体当たり30,000千円/年度以内、50,000千円/3年度以内※₃)
- ※₁補助対象事業費: 総事業費から国庫補助金額を除いた額。
- ※₂総事業費: 国庫事業を含めた事業費の合計額。ただし、他の県単事業費は除く。
- ※₃コロナ禍や資材高騰などで活動が遅れている産地には、R6目標の達成が見込まれる場合に限り、事業期間を1年延長可能

(2) 補助率(発展的更新)

- 基本補助 : 補助対象事業費※₁の1/3
- 連携加算補助 : 市町村の補助額に対し、県も同額を上乗せ
- 補助総額上限 : 産地の負担を総事業費※₂の1/3(33%)まで圧縮可
(ただし、1団体当たり15,000千円/年度以内、25,000千円/2年度以内※₃)
- ※₁補助対象事業費: 総事業費から国庫補助金額を除いた額。
- ※₂総事業費: 国庫事業を含めた事業費の合計額。ただし、他の県単事業費は除く。
- ※₃3年の構想実行支援期間終了後、現在の取組を更に発展させ、深化・高度化する場合

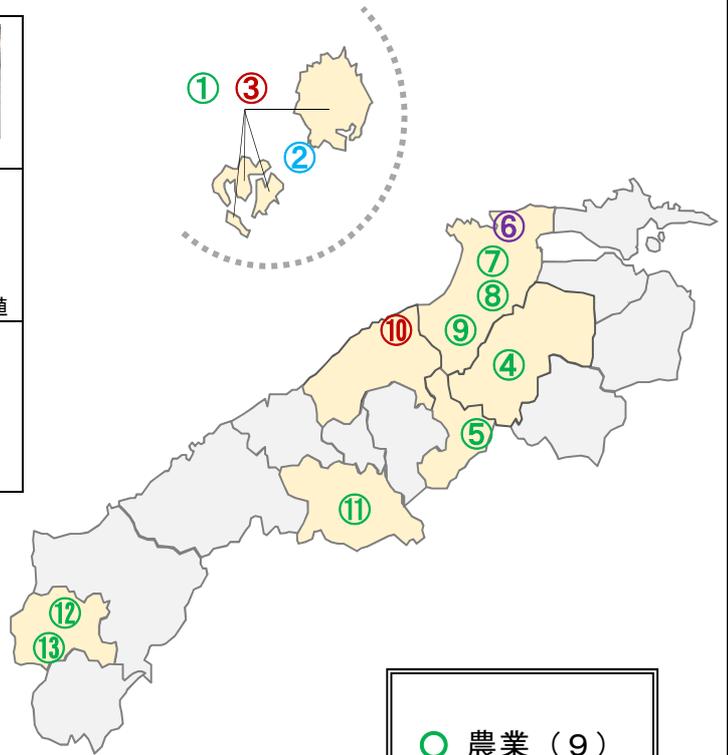
(3) 補助金額算定のイメージ

事業A(ハウスの整備)		事業B (ハウス客土・用水設備、商品開発等)		事業C(リースハウスの整備)		
国補助 1,500万円	補助残 1,500万円	既存事業対象外 1,800万円		県補助 1,000万円	市町村補助 1,000万円	補助残 1,000万円
※県の単独事業は、総事業費に含まない						
①総事業費 4,800万円						
②国事業補助 1,500万円		補助残 1,500万円		既存事業対象外 1,800万円		
③補助対象経費 3,300万円 (①-②)						
④県基本補助額 1,650万円(③×1/2)		⑤市町村補助額 225万円	⑥県加算補助額 (⑤と同額) 225万円	⑦最終的な産地の負担(下限額) 1,200万円(①×50%)		

産地ビジョン実現に向けて活動を支援している産地（R5年度）

【隠岐】

① R2採択 隠岐圏域	離島の不利を逆手に とった地産地消型園芸 の推進	 島内産直市の様子
② R2採択 海士町	海外輸出を核とした いわがきのブランド力 強化	 いわがき「春香」の養殖
③ R3採択 隠岐圏域	放牧で育まれた「隠岐 牛」の特徴を売りとした 産地ブランド力の強化	 放牧環境で育つ 母牛と子牛



【東部】

④ R2採択 雲南市	加工メーカーや販売 事業者等と一体となっ て取組む山椒の産地化	 山椒の実
⑤ R2採択 飯南町	担い手農業者と町内福 祉施設との協働による 物流改善と販路多角化	 収穫前のパプリカ
⑥ R2採択 出雲市	生協・学校給食との契約 取引を核とした椎茸 周年生産の拡大	 ハウス内の菌床椎茸
⑦ R3採択 出雲市	「島根アジサイ」を核に 自立拡大する鉢花 産地	 万華鏡
⑧ R4採択 出雲市	持続可能で収益性の 高いぶどう経営による 産地再興	 ぶどう加温ハウス (ヒートポンプ)
⑨ R4採択 出雲市	畑地化の推進に向けた 「かんしょ」産地の拡大	 さつまいも

【西部】

⑩ R2採択 大田市	「大田生まれ(子牛)、 大田育ち(肥育牛)」の御 当地和牛の首都圏進出	 石見銀山和牛肉
⑪ R2採択・ R5発展的更新 邑南町	県オリジナルぶどう 品種「神紅」による 産地化	 オリジナル品種「神紅」
⑫ R3採択 津和野町	首都圏の飲食店を中心 とした安定取引による わさびの産地拡大	 畳石式わさび田
⑬ R3採択 津和野町	業務用事業者との安定 取引を柱とする山菜 産地の拡大強化	 たらの芽